

令和5年9月定例会一般質問表

9月4日、5日、6日

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
1	3 番 山 口 裕 昭 議 員	<p>1. 異常気象に伴う熱中症の対策について</p> <p>7月27日にWMO（世界気象機関）などが、7月の世界平均気温が過去最高の値を更新した事を受け、国連のグテーレス事務局長は、「今後世界では異常気象がニューノーマルになりつつある」、「地球温暖化の時代が終わり地球沸騰化の時代が到来する」と発言し、急激な温暖化の進行に強い危機感を示した。</p> <p>そして、この翌日の7月28日に米沢市内の中学校で部活動帰りの女子生徒が、帰宅途中で熱中症の疑いで倒れている状態で発見され、搬送先の病院で死亡が確認されるといった非常に痛ましい事案が発生した。</p> <p>私は以前から、一般質問の場で熱中症の対策が急務であるとの発言を行ってきたが、専ら「体力的に未熟な幼児」や「体力の衰えた高齢者」に注目した提言を行っており、今回のように中高生が死亡に至るような状況は想定していなかった。</p> <p>しかし、現在のような気象状況では従来の高齢者や幼児への対策と併せて児童・生徒への対応策も急務であるとの観点から以下の質問を行う。</p> <p>(1) 熱中症の発生状況及び、クーリングシェルターの利用状況</p> <p>6月定例会で提唱していたクーリングシェルターが、市長のご英断により県内ではいち早く8月より開設された。</p> <p>これは非常にありがたいことで、市民の健康と安心につながると期待しているところだが、出来ることならもう少し早く、7月1日から開設し、もっと大々的に広報して頂きたかった。</p> <p>このことを踏まえ以下の質問を行う。</p> <p>① 本年度8月まで、熱中症の月別発生状況はどの程度か。</p> <p>② 各施設でのクーリングシェルター利用状況は。</p> <p>③ 今後、現在開設している11施設から増やすことは考えているか。</p> <p>④ 今後、民間施設などへの展開は考えているか。</p>	市長 教育長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
1	3 番 山 口 裕 昭 議 員	<p>(2) 児童・生徒への対応策について 今回の悲しい事故を受け、米沢市では何点かの対策案を発表した。 その対策とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遠距離通学の生徒へ、バス定期券の全額補助 ・ 冷感タオルや日傘の使用を許可 ・ 水筒以外にペットボトルの持ち込みを許可 ・ 粉末タイプを含め、スポーツドリンクの持ち込みを許可 ・ 計測器を市内全中学校の全部活に配布し、暑さ指数の測定を徹底 ・ 熱中症アラートの発令時には全ての中学校で全部活を中止 <p>以上の内容だった。これを受け以下の質問を行う。</p> <p>① 本市では、特に休日や夏季休暇時の遠距離通学生徒への部活動について、どのような対応を行っているのか。</p> <p>② 米沢市では、今まで運動会など以外で水筒にいれる飲み物を麦茶などに限定していたようだが、本市の状況はどうか。</p> <p>③ 本市での暑さ指数計の配布状況はどの程度か。</p> <p>④ 熱中症が疑われる場合の対処方法などについて、教員への講習や指導は適切に行われているか。</p> <p>(3) 市民プールの状況について この夏は、市民プールが熱中症事故の未然防止のために、気温と水温を足した数値が65℃を超えた場合遊泳禁止となり、その結果ほとんど毎日遊泳禁止の状況となっている。 私が子供の頃は、夏休みは毎日プールへ通い、毎年赤湯のお祭りで開催される日焼けした黒さを競う大会に出ることが楽しみだった。 熱中症を防ぐためとは言え、子どもたちの夏の楽しみが奪われることは非常に悲しいと感じる。 このことを踏まえ以下の質問を行う。</p> <p>① プールの南側に日除けネットなどを仮設し、強すぎる日差しを和らげるなどの対策を行い、プールの水温上昇を抑制できないか。</p> <p>② 安全性が一番大事であることは充分承知しているが、子どもたちの笑顔のためになにがしかの対策を考え試したことはあったのか。</p>	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
1	3 番 山 口 裕 昭 議 員	<p>2. 再生可能エネルギーの利用について</p> <p>今後ますます地球の温暖化が進み、再生エネルギーの利用促進が必須となっていく。</p> <p>本市でもゼロカーボンシティ宣言を行い、庁舎に太陽光パネルを設置するなど、積極的に再生可能エネルギーを利用する機運が高まっていることは時代の要求に応える施策であると考えます。</p> <p>一方、本市は水資源に乏しく水力発電は難しいと考えられていたが、近年、特に西日本の自治体を中心に水道水の流れる力を利用したマイクロ水力発電が普及しつつあり、その自治体数は徐々に増えている。</p> <p>このことを踏まえ、以下の質問を行う。</p> <p>① このマイクロ水力発電は、大手エアコンメーカーの子会社が開発し、自治体の負担ゼロで設置、保守管理まで全てメーカーが行い、売電収入を自治体へ部分還元するビジネスモデルだが、このような事業について検討を行った経過はあるか。</p> <p>② マイクロ水力発電の設置件数は、2021年9月の段階で、全国で30か所（契約済みのものを含めると46か所）で、近隣では福島市の水道局で採用されている。</p> <p>今後、このような事業を検討することはできるか。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
2	4 番 島 津 善 衛 門 議 員	<p>1. マイナンバーカードのトラブル対応</p> <p>マイナンバー制度に関する問題が噴出しています。「マイナ保険証に別人の情報が登録されていた」、「公金受取口座に別人が登録されていた」、「マイナポータルで別人の情報が閲覧可能になっていた」、「マイナポイントが別人に付与されていた」などなどです。全国各地で新しい問題が発見される影響で、制度への不信感が広まり、内閣の支持率低下の一因にもなっています。</p> <p>原因はそれぞれ異なりますが、いずれも個人情報が見えてしまう深刻な不具合です。この事態を市民の方々はどう見ているのでしょうか。</p> <p>マイナカードを持っている人は：「ドキッとしたけど、様子見という感じ。安心して使えるようにしてほしい」「怒り心頭ですね。個人情報を扱うのに、あまりにも無神経というか」</p> <p>マイナカードを持っていない人は：「やっぱり起こるんじゃないかなと思っていた」</p> <p>マイナカードを申請中の人は：「そんなことあるんだって思いました。そういう不具合が起きるんだったら、申請しなくてもよかったかも」</p> <p>との声が聞かれました。</p> <p>一連の問題の原因について政府は、「人為的なミス」と説明しています。そして、デジタル庁に「マイナンバー情報総点検本部」を設置し、厚生労働省と総務省、地方自治体などが連携して「総点検」するとしています。</p> <p>本市の具体的な対応について何点か質問させていただきます。</p> <p>(1) 本市の現在の問題発生状況と総務省の依頼内容 トラブルの発生の有無。あればその内容を伺います。 また、総務省からはどのような依頼がなされているのでしょうか。</p> <p>(2) 本市のコンビニ交付予定の対応 コンビニ交付で住民票などを請求したところ、他人の証明書が出てきたという問題については、プログラムのバグが原因とされています。ほぼ同じタイミングで、</p>	市長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
2	4 番 島 津 善 衛 門 議 員	<p>別々のコンビニで交付の手続きをした場合、先に交付を請求したAさんのデータに、後から手続きをしたBさんのデータが上書きされてしまい、2人ともBさんが請求した証明書を受け取ることになるそうです。</p> <p>コンビニ交付を予定している本市の対応状況を伺います。</p> <p>2. 成年後見制度の利用の促進</p> <p>高齢化の進展とともに、認知症患者数も増加しています。「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」の推計では、65歳以上の認知症患者数は2020年に約602万人、2025年には約675万人（有病率18.5%）と5.4人に1人程度が認知症になると予測されています。</p> <p>認知症などによって判断能力が衰えてきた方は、預貯金の引き出しや不動産の売却といった財産管理を行うことや、介護施設への入退去手続き、医療機関への入院手続きなどを自分自身で行うことが難しくなります。認知症対策として行う財産管理に有効な対策の1つに成年後見制度があります。</p> <p>本市における成年後見制度と後見センターの利用状況について伺います。</p> <p>(1) 本市における成年後見制度と後見センターの利用状況</p> <p>「成年後見制度の利用の促進に関する法律（平成28年法律第29号）」において、市町村は、当該区域における制度の利用の促進に関する施策についての基本的な計画を定めるよう努めるとともに、中核となる機関の設立等に係る支援その他の必要な措置を講ずるよう努めることとされました。</p> <p>中核となる機関について、本市を含む置賜3市5町では、置賜定住自立圏共生ビジョンに基づき、広域での設置に向けて協議を重ね、令和4年4月1日から置賜成年後見センターを社会福祉法人 米沢市社会福祉協議会に設置しました。</p> <p>市民にとってどのような変更がなされたのか伺います。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
2	4 番 島 津 善 衛 門 議 員	<p>3. 置賜定住自立圏共生ビジョンにおける地域医療体制の具体的な取り組み</p> <p>本共生ビジョンは、置賜地域における定住自立圏の将来像や、その実現のために、圏域内の市町が連携して推進する具体的な取り組み内容を示すものとして作成されております。</p> <p>置賜圏域の8市町は、それぞれの独自性を維持しながら、地域の魅力をしっかりと磨き、その上で様々な分野において連携を深めつつ、住民の暮らしに必要な諸機能を圏域全体として確保することで、住民が暮らしやすい、活力ある圏域を創造し、共存共栄を目指すとしています。</p> <p>(1) 地域医療体制の具体的な取り組み</p> <p>取り組みの内容では、「圏域内の住民が安心して暮らすことができる地域医療体制の充実を図るため、病院、診療所等の関係機関の連携を図るとともに、医師、看護師等の医療従事者の確保に向けた取り組みを行う」とされていますが米沢市立病院が中心の取り組み事業内容となっています。</p> <p>置賜総合病院の位置づけと経営体制について伺います。</p> <p>① 置賜総合病院は、現在2市2町と県による出資運営となっているが本共生ビジョンではどのような位置づけとなっているのか、他の1市3町との今後の連携をどのように考えておられるか伺います。</p> <p>② 高畠町は現在の出資体制のままでの、デマンド交通による置賜総合病院への町民送迎を考えておられるようですが、出資経営をしている市長としてのお考えを伺います。</p>	市長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
3	6 番 高 橋 一 郎 議 員	<p>1. いも煮会のできる場所の新設</p> <p>令和2年6月定例会で「吉野川癒しと交流スポット」の新設について一般質問した。 市長答弁要旨「できないという考えに立つのではなく、どういったことが市民の皆さんの今後の暮らしの上でいいことなのかということは常に考えながら取り組んでいく。」 上記を踏まえて、河川敷または花公園敷地内あるいは十分一山などに、いも煮会のできる場所を新設することに関して、現在の市長の考えは。</p> <p>2. 二色根温泉の活用について</p> <p>「四季南陽」と協定を締結して温泉リゾート施設ができるまでは、月30万円の賃料に電気代などの経費をかけて、温泉をただ捨てているのは、もったいない。 旧ハイジアパーク南陽または源泉地での有効活用ができないか。たとえば、飲泉または足湯の提供とか除雪用に利用するなどはどうか。</p> <p>3. コミュニティーカーシェアリング（CCS）の取り組み</p> <p>8月22日に勉強会（講師 一般社団法人日本カーシェアリング協会 代表理事 吉澤武彦氏）を開催していただいた。これから、具体的に取り組む団体が出てくることを期待している。勉強会でも説明あったが、伴奏支援としての外部専門家（地域力創造アドバイザー）を活用して、スタートアップ支援していくことはどうか。</p> <p>4. ゼロカーボンシティ宣言後の取り組み</p> <p>令和2年12月23日に本市も宣言をしたが、次のことをお伺いする。 （1）その後に取り組んだこと。 （2）カーボンクレジットの取得計画はあるか。 （3）水田中干しによるカーボンクレジットの取得への関わりは。 （4）今後の施策は。</p>	<p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p>

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
3	6 番 高 橋 一 郎 議 員	<p>5. 子どもたちがふるさとに残るための教育</p> <p>Web3.0の時代になり、都会に住まなくとも豊かな自然のあるふるさとで仕事を求め、生活する時代に変化している。家庭や地域そして教育現場でも都会志向から脱却することは持続可能な地方社会を構築するためにも重要なことだと考える。</p> <p>このことを踏まえ、学校教育と社会教育を通して子どもたちがふるさとに残るための教育をどのように考え、どんな教育を実践していくのか。</p>	市 長 教 育 長 関 係 課 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
4	16番 佐藤 明 議 員	<p>1. 市の経済対策について</p> <p>(1) 長期化する新型コロナウイルス感染症拡大に物価高騰が追い打ちをかけ、多くの中小企業が苦境に立たされています。「中小企業白書」は、「中小企業・小規模事業者の経営環境は、感染症流行後の水準からは回復しつつあるも、急激な為替や物価の変動、サプライチェーン混乱等の影響で引き続き厳しい状況にある」と指摘しています。白書は、2020年第4四半期の中小企業全体の売上高は129兆円。感染症流行前の19年同期の売上高(135.3兆円)まで回復はしていない状況に注目しています。</p> <p>中小企業の経常利益に目を移すと、大企業との格差が鮮明に表れます。21年以降、大企業の経常利益は右肩上がりに急増し、22年第4四半期は過去最高の14.3兆円。一方同期の中小企業の経常利益は5.2兆円で、21年以降の推移もおおむね横ばいから減少傾向に転じました。中小企業と大企業で大きく明暗が分かれる現状には、長引く物価高騰が色濃く影響しています。中小企業の原材料商品仕入価格指数(DI)は、21年第1四半期から全産業(建設、製造、卸売、小売、サービス)で上昇に転じ、22年も急激な上昇が続きました。白書は、仕入価格をどれだけ販売価格に転嫁させたかを示す「交易条件指数」を算出。中小企業の22年第4四半期の同指数はマイナス30台で、コロナ流行前より低水準でした。白書はコロナが流行した3年間で「大企業と中小企業間で、価格転嫁力の規模間格差が開きつつある」とも指摘しています。東京商工リサーチの調査によると、コロナ関連の経営破綻(負債1,000万以上)は今年7月時点で累計6,738件。昨年9月以降、11か月連続で200件を超えています。白書も倒産の増加に警戒感を示しています。南陽市においても同様の状況にあると聞いておりますが、南陽市の経営状況はどのようになっているのか、市長のご認識、ご見解を賜りたいと存じます。</p> <p>(2) 今後の見通し。</p> <p>(3) 今後の支援策は。(各種の経済支援)</p>	市長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
4	16 番 佐 藤 明 議 員	<p>2. 熱中症対策について</p> <p>(1) 国連のグテーレス事務総長が27日の記者会見で「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と述べました。同日、世界気象機関（WMO）などが今年7月は観測史上最も暑い月になる見通しを受けての警告です。グテーレス氏は、異常気象が「新たな日常」になりつつあるとも指摘しています。同時に「私たちはまだ最悪の事態を食い止めることができる」と強調し、各国に具体的行動を呼びかけました。気候危機打開に向けた取り組みの抜本的強化は待ったなしです。</p> <p>欧州、北米、アジアをはじめ世界各地は熱波におそわれ、山火事などの被害が発生しています。日本も災害級の猛暑が続き、熱中症で亡くなる人も相次いでいます。</p> <p>県内でも米沢市の女子生徒が部活動後の下校途中、熱中症の疑いで搬送され、死亡が確認されました。改めてご遺族の皆さんにお悔やみを申し上げます。</p> <p>県教育委員会は22日県議会文教公安常任委員会で、熱中症による事故防止策を報告し、事案後、各市町村の教育委員会に暑さ指数が31度を越えた場合の部活動を原則中止するなどの対応を求めています。市の対応はどのようにされたのか。</p> <p>(2) 全国各地での猛暑による夏休みの延期の考え方がマスコミ等で、また、保護者からもあるようですがその考えは。</p> <p>(3) 5月1日～8月20日の間、県内では763人が熱中症で救急搬送されたとの報道がありましたが、南陽市での救急搬送された方は何人おられるか。</p> <p>(4) 今後の対策対応は。</p>	市 長 教 育 長 関 係 課 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
6	5 番 高 岡 亮 一 議 員	<p>評価され、どこの市町村に行ってもワクチンの効果は神秘的なまでに高められており、また多くの開業医が積極的にワクチンをすすめた。忘れてならないのは、ワクチンは人体にとって異物であり、この異物は時として思いもよらぬ反応を起こすことがあるということである。ワクチン接種は衛生的な環境を作り上げることよりも安上がりであるため、多少の副作用を我慢すればこちらの方がはるかに飛びつきやすいというのが真相であった。よほどの例外を除いてはワクチンは万能ではない。従来ワクチンに神秘的な能力があるかのように宣伝して来た役人や医学者たちは猛省してもらいたいものである。》</p> <p>このことを念頭に、本市のワクチン政策についておたずねします。</p> <p>(1) HPVワクチンについて</p> <p>① 南陽市及び山形県における子宮頸がん罹患者数及び死亡者数は（年齢別）。</p> <p>② 南陽市におけるHPVワクチンの接種状況は。</p> <p>③ HPVワクチン接種のコストは。</p> <p>④ HPVワクチンキャッチアップ接種事業の「キャッチアップ」とはどういう意味か。</p> <p>⑤ HPVワクチンキャッチアップ接種事業費 21,323 千円の財源の詳細は。</p> <p>⑥ HPVワクチンキャッチアップ接種事業費 21,323 千円消化の現況は。</p> <p>(2) 予防接種一般について</p> <p>① 市として関わる予防接種には何があるか。また、その中で特に重点をおいているのは。</p> <p>② 予算措置とその財源は。</p> <p>③ その評価は。</p> <p>(3) 先述のごとく予防接種は伝染病対策としては二義的であるとの考え方がある。「針を使って、体にわざと異物を入れて、病気と闘うという考えは、本来リスクの大きい異常な考え方」というのである。伝染病によっては、むしろ罹患することで免疫力をつけた方がいい場合もある。予防接種頼み一辺倒になることなく、免疫力強化を図ることにこそ重きをおくべきと考えるがどうか。</p>	